

序章

モビリティの歴史

History of mobility

～平安	鎌倉・室町・戦国	江戸	明治・大正	昭和・平成	令和
1185	1603	1868	1926	1935	1994 2024

牛車 馬 駕籠 人力車・自動車 G1型トラック トヨタ産業技術記念館開館



いつでもどこへでも自由に移動できる手段の変遷

現在の展示 企画展

開館からの30年分を加え、テーマごとに企画展を開催



自動車は便利な乗り物だけれど、数が増えたことで、大気汚染や交通事故といった負の側面も表れたんです。

産業の発展に伴う経済成長の反面、環境問題が深刻化し人や地球への負担が大きくなりました。

Due to economical growth from industrial development, environment pollution has progressed, and the burden on the earth and human has increased.



戦後の復興と経済成長により、環境問題が深刻化した。



1960年代、大気汚染が社会問題となった。

	1940	1950	1960	1970	1980	1990	2000	2010	2020	2030
排出ガスに含まれる有害な成分(CO, HC, NOx, SOx, VOC, PM)に関する出来事	43 ロサンゼルスマッグ	67 公害対策基本法 70 杉並区高校生呼吸困難(光化学スマッグ) 70 マスキーフ法		03 ディーゼル車規制						
地球温暖化(大気中に放出されるCO ₂)に関する出来事				80 日本の海面水位上昇傾向 79 北極域海氷面積減少	90 記録的な高温 75 CAFE(燃費)規制 75 ブラジルアルコール政策(ブラジル) 76 10モード	97 COP3京都議定書 98 カリフォルニア州ZEV法	22 EU'35~ガソリン新車販売禁止(e-fuelはOK)			

このままでは自動車は人と地球の敵になってしまふんじゃない？

そこで、自動車産業は環境問題に対して技術で戦ってきたのよ。



目次

自動車開発の歴史と未来 第1回企画展

環境技術～人と地球を幸せにするクルマづくり～

History and future of automobile development 1st special exhibition
Environmental technology -Creating automobile that makes human and the earth happy-

クルマは人と地球の敵か？味方か？

Are the automobiles an enemy or a friend of human and the earth?

自動車産業は、自動車から排出する有害成分と、CO₂を減らすことで人と地球を守るために戦ってきたの。その技術を見てみよう。



第1章 人を幸せにするクルマづくり ～有害な成分との戦い～

Creating automobiles that makes human happy.

第1節 有害成分を減らせ！



*有害成分はこれ以外にもSOx, VOC, PMなどもあります。

CO₂は地球温暖化の大きな要因とされているんだね。

第2章 地球を幸せにするクルマづくり ～地球温暖化(CO₂)との戦い～

Creating automobiles that make the earth happy.

- 第1節 ハイブリッドのチカラで
- 第2節 電気のチカラで
- 第3節 水素のチカラで



人を幸せにするクルマづくり Creating automobiles that makes human happy.

代替燃料

ハイブリッド車

排ガス低減

ガソリン車
ディーゼル車

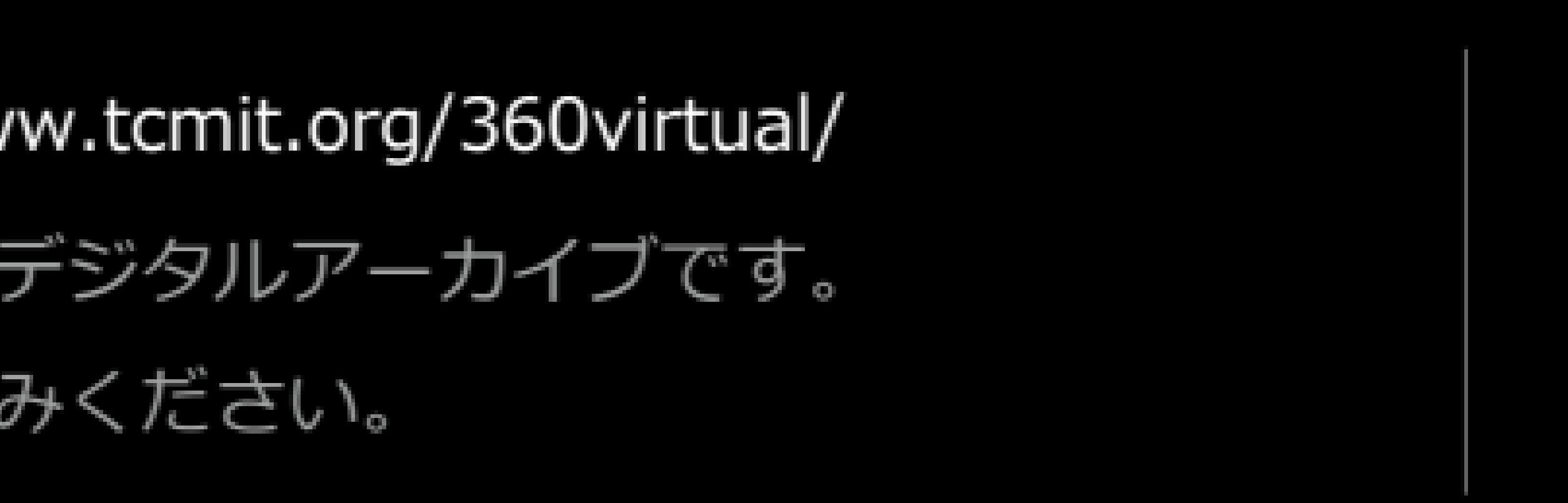
地球を幸せにするクルマづくり Creating automobiles that make the earth happy.

第1節 プラグインハイブリッド車

第2節 電気自動車

第3節 燃料電池車

館内企画展アーカイブ
バーチャル展示室
THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



バーチャル展示室360

> <http://www.tcmit.org/360virtual/>

トヨタ産業技術記念館

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展を紹介するデジタルアーカイブです。

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.

